

暮らしのセーフティネットー社会保障の現在そして未来ー

Safety Net for Living - Social Security Today and Tomorrow -

科目提供大学名	甲南大学
担当教員	マネジメント創造学部 マネジメント創造学科（2名） 【代表】前田 正子（教授）・上村 一樹（准教授）
単位数	2 単位
最大授業定員	40 名
開講学期	前期 4 時限（17：50～19：20）水曜日（4月10日～7月17日）
成績評価	授業中の発言や発表、提出するコメントペーパーなどで総合評価します。
テキスト	特になし
参考文献	特になし
授業以外の学習方法	少子高齢化の社会が直面する問題やセーフティネットについての新聞記事やニュースを注意してみてください。
その他の特記事項	特になし
講義概要	日本の少子高齢化の実態やそれがどのような問題をもたらすかを学んだ後に、個々人の暮らしのセーフティネットとしてどのような制度があるかということや、その課題について学んでいきます。履修者同士のグループワークや発表、コメントペーパーなどの課題もあります。1～6回を前田、7～15回を上村が担当する予定です。
到達目標	人生の各場面において、どのようなセーフティネットが暮らしを支えているのかについて説明できる。少子高齢化とさまざまなセーフティネットの関連性や少子化対策について自分の考え方を表現できる。
授業計画・内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業のガイダンスと日本の人口の状況 (前田) 2. 少子化の要因その1 (前田) 3. 人口転換から子ども罰まで (前田) 4. 子育て支援各国比較：日本は子育てしやすい国か (前田) 5. 少子化の要因その2・少子化対策何が重要か (前田) 6. 少子高齢化の人手不足を考える：介護をどうするか (前田) 7. ケーススタディ～介護施設の現状について～ (上村・ゲストスピーカー*) <p style="text-align: center;">*社会福祉法人みかり会スーパーバイザー（介護事業・障害福祉担当） 小規模特別養護老人ホーム花の森 施設長 長友幹夫</p> <ol style="list-style-type: none"> 8. 奨学金＝学生ローン？ (上村) 9. 労働組合と賃金上昇の関係 (上村) 10. 私的年金で将来に備える (上村) 11. 健康ポイント（ヘルスケアポイント） (上村) 12. 先端医療と混合診療 (上村) 13. 金融ジェロントロジー：老後の資産を守る (上村) 14. グループワーク準備：これからのセーフティネット (上村) 15. グループワーク発表：これからのセーフティネット (上村)

「暮らしのセーフティネット ― 社会保障の現在そして未来 ―」 (講義順)



【代表】前田 正子 (マネジメント創造学部 マネジメント創造学科 教授)

1. 米国ノースウェスタン大学経営大学院、慶応大学商学部博士課程修了、こども家庭庁こども家庭審議会委員、こどもの居場所部会部会長
2. 私が大学を卒業したころは、女性は結婚したり、子どもに恵まれると仕事を辞めるのが普通でした。その中で母親になってから留学し、各国の子育て支援制度を学び人口や社会のセーフティネットの問題に関心を持ち、横浜市の副市長として福祉や医療行政を担当しました。日本の少子高齢化と人口減少は世界のどの国も経験したことがありません。私たちの今、ここにある問題です。
3. この講義は2人の講師が受け持ちます。日本のセーフティネットの基盤となる人口問題について学んだ後、個別のセーフティネットとその課題について学んでいきます。これは皆さんの将来に関わる課題でもあります。ですので、学生同士の意見交換やグループワーク、授業中の発表などをおして、論理的に物事を考え発言する力もつけていきましょう。
4. 是非、授業中に考え、周りの学生と意見交換やグループワークをして、積極的に自分の考えを述べてください。皆さんはこれから急速に進む少子高齢化の社会で生きていく事になります。自分たちの未来の社会について一緒に考えましょう。



上村 一樹 (マネジメント創造学部 マネジメント創造学科 准教授)

1. 経済学博士 (慶応義塾大学大学院経済学研究科)
2. あまり豊かな家庭の出身ではなく、また地方出身だった私は、さまざまなセーフティネットの支え無しにはここまで生きていくことができなかったと思います。経済格差、健康格差、教育格差などさまざまな格差が広がりつつある中、わが国のセーフティネットをどのように維持、あるいは改善していくのか。この重要な社会課題に対して何らかの貢献をしたいという思いから、現在のような専門分野を選びました。
3. この講義での「セーフティネット」という言葉は、普段使う「社会保障」という言葉よりも少し広い概念だと考えてください。たとえば、皆さんの中でも多くの方が借りている、あるいは給付されている奨学金は「社会保障」には含まれませんが、皆さんの学生生活を支える重要なセーフティネットです。このように、社会保障制度に含まれるかどうかにかかわらず、暮らしを支えるセーフティネット全般を取り上げます。
4. 年齢や身分、地位などにかかわらず、私たちの人生にはいつ何が起きるか誰にも予想できません。不測の事態が起きた時でも、社会にはどのようなセーフティネットがあるのかを知っておけば、皆さんの生活が守られたり支えられたりする可能性が高まります。今の自分には関係ない話は、将来の自分にも関係がない話とは限りません。ぜひ、この講義を他人事ではなく自分事として捉えてほしいと思います。